

2016年(H28年)

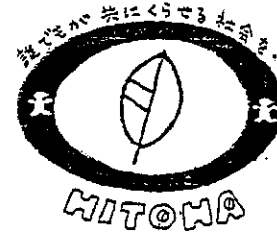
4月

No. 295

ひとはつうしん

(ホームページアドレス) <http://hitoha-fukushi.com>

(メールアドレス) honbu@hitoha-fukushi.com



社会福祉法人 ひとは福社会

〒739-1203

広島県安芸高田市向原町長田1857番地

TEL (0826) 46-2960 FAX (0826) 46-7230

○ ひとはの周辺は、紅梅から始まって、サクランボ、さくら、最後に桃と、春を彩る花々が咲き乱れます。農村という環境は、自然と心を和ませてくれるものだと感じざるをえません。今からは徐々に息吹の力強さを感じさせてくれる季節へと移っていくことでしょう。

○ 機会があれば、ぜひ向原において頂き、ささき等で昼食、ひとは館でデザート、糸文アイス、お土産にあって、特製のかりんとうというひとは巡りコースはいかがでしょう。

○ さて、4月からいよいよ障がい者差別解消法が施行されます。当事者の方々の奮闘により我が国にも障がい者権利条約が署名されましたが、施行するにはまだまだ制度が整っていませんでした。この差別解消法もその一環として制度化されたものです。

○ 問題は、法的な制度は整っては来たものの、内実はどうかと問うと、はたはた不安になります。おろん、私自身も偏見や差別感情が全くないかというウソになります。しかし、今まで付き合ってきた知的な障がいのある仲間たちのおかげで、いかに人権が尊いものかということを実感することができました。その尊さを侵奪する際たるものが差別や偏見

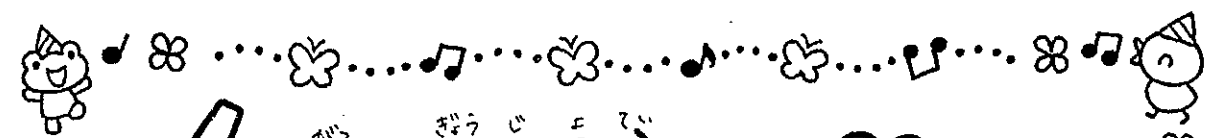
○ であるということも経験してきました。法律の施行を契機に自分の中にある差別観ともしっかりと向き合い、あらゆる差別に対してノーといえる自分でありたいと願っています。

(理事長 寺尾 文尚)

○ くらむぼんがスタートして1年。2年目の今年度は利用希望がほぼ満杯の状態でスタートとなりました。そして、新たに児童発達支援事業も開始する事となりました。安芸高田市の地域課題でもありひとは福社会のトータルライフサポートを自指す理念を実現していく、小さな一歩を踏み

○ 出します。児童発達支援事業では0~6歳までの発達に遅れのある未就学児を対象に、療育を行い子どもの発達を支えます。子育てで子どもの成長に不安を感じているであろう、保護者の方を支える取り組みもしていきます。

○ 「誰でもが共に暮らせる社会を」ひとはの理念の実現は生まれたときから始まる。この小さな一歩が大きく成長し大樹となるよう、みなさまの応援、ご協力をよろしくお願ひします。
(くらむぼん 升田 和世)



4月行事予定

- 16(土) シロイハコ販売 (付き帯)
- オーダーメイドアロマ作り
- 27(水) トールポイント教室 (付き帯)
- 29(金祝) ひとは館マルシェ

GWの営業について~
ひとは館はGWも営業します。
ご来店お待ちしております。



ひとから吹いてくる風

～30年によせて～

《改めて「ひと」というお名前の素晴らしさに気づきました。》
 《「ひと」は私には「人」に見えてしまします。》

《ハッと気付かせられる事、忘れかけている事等が満載でとても良い書を頂きました。》

《ふと忘れがちな「思いやり」をしっかりと心に焼きつけてられました!!》

《単純で、その人でないと描けない絵に描いてあるのに》

《「こころえ帖」の反響のお手紙より(一部抜粋)》

他にもたくさんのお手紙やメールを頂いて

ありがとうございます。

ひとの「思い」がたくさんの方々の中にひびいて

広がっていることを感じています。

今後も様々なご意見・ご感想、お待ちしております

います。

休憩時間やちょっとした時に仲間の隣へ座らせていただくと、
 それぞれの方がいつも見ておられる景色を見ることができ、また音や
 声を聞くことができ、小さな発見などもあつたりします。

隣で同じ景色を見て、音、声を聞いて、一緒に過ごさせていただく
 時間はゆくりと流れ、その時間がとても好きです。

「〇〇さん「なんで木みなん?」「川畑さんも気をつけてね」など
 会話の中で人を想う優しさもたくさん感じる時間でした。もちろん
 一日の中で優しさはしょっちゅう感じます。

たくさんの元気と笑顔をいただき、みなさんに感謝する毎日です。

(ひと作業所(チーム 川畑 知恵))

ひとの

ある日曜日、言方問する時間が遅くなり、「急いで料理を
 作らない」と思っていると、玄関から良い香りが。「高木さん
 が作れそうだったので、自分で作ってみました」と初めて一人で
 カレーを完成させていた。

味見すると美味しく他の方にも好評。みんなモリモリ
 食べておかわりも。その姿を見てとても嬉しそうであった。

レシビを増やすために機会があれば新しい料理にも自ら
 挑戦され、今日もエプロンを着けてどんどん腕前を上げている。

(ひと長屋 高木亮輔)

学校の給食だったらいいのに～!

おいしかったです!

小学校6年の女の子が書き残して下さったメッセージです。よく来てくだ
 さい近所さんのお孫さんです。いつも小さな妹さん達をやさしく
 お世話されています。

3月の終わりには御両親と妹さんと来てくださっていました。ふと
 テーブルを見ると、かわいいお花の「サージ」がそと置かれています。「あ、
 卒業式だったんですね。おめでとうございませう」と言うと、ちょっと耳
 ずかしそうに、そして嬉しそうにうなずかれました。そんなハレの
 日のお食事をささき亭でしてくださり、私たちも幸せな気持ちに
 させてもらえました。



← ささき亭のノートより

十
十
十
十
十
十
十
十



社会福祉法人ひとは福祉会 **アグリサポート** ひとは

苗箱受託洗浄

今年もまもなく田植えシーズンが始まります。
昨年も大好評を得、**約5万枚**の注文を頂きました

「**苗箱洗浄**」を今年も行います！！

意外と大変で重労働な苗箱洗浄を

是非 **アグリサポート** ひとはにおまかせください！

《作業内容》

- ご指定の場所までの引き取りに伺います
- 機械で2度洗浄をします
- 結束機で10枚ずつ結束します（ご注文に応じます）
- ご指定の場所に返却します

《平成28年度料金》

【10枚～500枚】 1枚25円

【501枚～】 1枚20円

持ち込み割引（アグリサポートひとはまで苗箱を直接お持ちいただいた方は次の料金とさせていただきます。）

【10枚～500枚】 ~~1枚25円~~⇒**1枚20円**

【501枚～】 ~~1枚20円~~⇒**1枚15円**

（ご注意）

- 稀に苗箱の経年劣化等で結束や洗浄の際に破損してしまう場合がございますが、費用負担はお受け兼ねますのでご了承ください（結束・洗浄以外の苗箱の破損につきましては、当事業所で費用弁償を行います）
- 回収場所が15箇所以上になる方につきましては、別途苗箱回収費用を頂戴いたします（1枚につき15円）

（お問い合わせ）

社会福祉法人ひとは福祉会 就労センターあっぷ **アグリサポート** ひとは（苗箱洗浄・土壌改良材製造）

電話 0826-45-4004（アグリサポートひとは）（平日 11時～15時）

0826-45-7171（就労センターあっぷ）（平日 8時30分～17時30分）

E-mail appu@hitoha-fukushi.com

担当：益田博之・井上大輔

【平成28年度】